

よみほっと YOMI HOT

日

曜

版

YOMI
HOT

真夏の陽光を浴びて青々と育った稻。日が暮れてもなお蒸し暑いビルの屋上で、田んぼの浮草をのぞき込む。目の前の稻が波打ち、涼しい風が通り過ぎていった。東京・銀座の真ん中で、俳句の季語にもなっている「青田風」に出会った。

しゃがんで稻の生育状況を調べていた白鶴酒造東京支社の高尾翔太さん(28)が、葉を食い入るように見つめながら「少し虫が出ていますね」とつぶやいた。

東京支社ビル屋上の水田は地上30㍍にあり、その名

ニッポン
探景

白鶴銀座天空農園 (東京都中央区)

一口メモ 白鶴酒造(本社・神戸市)は2007年、白鶴銀座天空農園プロジェクトを開始。東京支社屋上で08年に田んぼを造成した。セミナースペース「白鶴銀座スタイル」の情報はウェブサイト<http://www.hakutsuru.co.jp/g-style>で。セミナーは現在休止中。

普段は関係者以外この屋も「天空農園」。同社が開発した酒米「白鶴錦」を栽培し、収穫した米で仕込んだ大吟醸酒「白鶴銀座天空農園の酒」は、銀座のごく限られた店舗で販売する。今年の出荷本数はわずか40本という「幻の銘酒」だ。



屋上の水田 ネオングループの明かり

上に立ち入れないが、ビル7階で催される日本酒関連などのセミナーに参加すると、見学できる場合がある。だが、コロナ禍の影響で、このところセミナーは中止が続いている。

高尾さんは周囲のネオンサインを見回しながら「夕方のセミナーが終わって、参加者と屋上に上がると、こんな景色が楽しめるんですね」と残念がる。

これまで、田植え、稻刈りには外国人留学生や近隣の小学生が招待されていた。しかし今年は、社員だけ田植えをした。

田植えに参加した。同行した中村律子准教授(57)は、「はだしで水田に入った英國出身の女子学生が大喜びでした」と振り返る。留学生たちは東京タワー、歌舞伎座があった。遠くには東京タワー、スカイツリーも見えた。「伝統と現代が共存する景色の中、海外でも人気の『SAKE(日本酒)』を仕込むための稻の苗を植える。これは留学生にとって得がない体験だ」とも言う。

今年のミス日本酒グランプリに輝いた北海道在住の松井詩さん(25)は、日本酒文化の研修で2月、この屋上を訪れた。冬で肌寒くはあったが、「風がすごく

気持ちいい」と感じた。
「天空農園」は、銀座三越など周囲のあちこちの建物から観察できる。これら銀座に出かけるたび、近隣の建物の屋上から、あるいは窓ガラス越しに、「銀座育ち」の稻が育つ田んぼの四季折々の移り変わりを見守っていきたい。

文・藤原善晴
写真・宮崎真

■□■
2面に続

よみほっと 日曜版

2 皇室点描
はな図鑑

スマホは
QRコードから
読売新聞オンラインに動画

3 漫画「猫ピッチャー」
パズル&クイズ
夢色☆占い

8 テレビ情報
玉木宏さん登場



「ニッポン探景」の情報・感想募集中。
メールt-sunday@yomiuri.comかア

白鶴酒造東京支社の屋上に広がる田んぼ。同支社の高尾翔太さんが、稻の生育状況を調べていた。夜空には歌舞伎座タワーがそびえ、銀座のネオンサインが輝く

